

カリキュラム

※○印は免除対象科目

科目(時間数)	必要時間数	主な内容	介護職員 初任者研修	訪問介護員研修			介護職員 基礎研修	知覚障害	
				1級	2級	3級			
人間の尊厳と自立	5 時間	①人間の尊厳と自立	○	○	○	○	○	5	
社会の理解Ⅰ	5 時間	①介護保険制度	○	○	○	○	○	5	
社会の理解Ⅱ	30 時間	①社会と生活のしくみ ②地域共生社会の実現に向けた制度や施策 ③社会保障制度 ④障害者総合支援法 ⑤介護実践に関連する諸制度	30	○	30	30	○	30	
介護の基本Ⅰ	10 時間	①介護福祉士の役割と機能 ②尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開 ③介護福祉士の倫理	○	○	○	10	○	10	
介護の基本Ⅱ	20 時間	①介護を必要とする人の生活の理解と支援 ②介護実践における連携 ③介護における安全の確保とリスクマネジメント ④介護従事者の安全	20	○	○	20	○	20	
コミュニケーション技術	20 時間	①介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション ②介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション	20	○	20	20	○	20	
生活支援技術Ⅰ	20 時間	①生活支援とICF ②ボディメカニクスの活用 ③介護支援技術の基本 (移動・移乗・食事・入浴・清潔保持・排泄・着脱・整容・口腔清潔・家事援助等) ④環境整備・福祉用具活用等の視点	○	○	○	○	○	20	
生活支援技術Ⅱ	30 時間	①利用者の心身の状態に合わせた生活支援技術 ・環境整備・移動・移乗・食事・入浴・清潔保持・排泄・着脱・整容・口腔清潔 ・休息・経緯・人生の最終段階における介護・福祉用具等の活用	○	○	○	30	○	30	
通 信	介護過程Ⅰ	20 時間	①介護過程の基礎的知識 ②介護過程の展開 ③介護過程とチームアプローチ	○	○	○	20	○	20
介護過程Ⅱ	25 時間	介護過程の展開の実際 ①利用者の状態(障害、要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況等)について事例を設定し、介護過程を展開させる。 ②観察のポイント、安全確保・事故防止、家族支援、他機関との連携等についても考察させる。	25	○	25	25	○	25	
こことからだのしくみⅠ	20 時間	介護に関係した身体の仕組みの基礎的な理解 (移動・移乗・食事・入浴・清潔保持・排泄・着脱・整容・口腔清潔等)	○	○	○	20	○	20	
こことからだのしくみⅡ	60 時間	①人間の心理 ②人体の構造と機能 ③身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護における観察・アセスメントのポイント、連携等の留意点 移動・移乗／食事／入浴・清潔保持／排泄／着脱・整容・口腔清潔／休息・睡眠／人生の最終段階のケア	60	○	60	60	○	60	
発達と老化の理解Ⅰ	10 時間	①老化に伴う心の変化と日常生活への影響 ②老化に伴うからだの変化と日常生活への影響	10	○	10	10	○	10	
発達と老化の理解Ⅱ	20 時間	①人間の成長・発達 ②老年期の発達・成熟と心理 ③高齢者に多い症状・疾病等と留意点	20	○	20	20	○	20	
認知症の理解Ⅰ	10 時間	①認知症ケアの理念 ②認知症による生活障害、心理・行動の特徴 ③認知症の人や家族へのかかわり・支援の基本	○	○	10	10	○	10	
認知症の理解Ⅱ	20 時間	①医学的側面から見た認知症の理解 ②認知症の人への支援の実際	20	○	20	20	○	20	
障害の理解Ⅰ	10 時間	①障害者福祉の理念 ②障害による生活障害、心理・行動の特徴 ③障害のある人や家族へのかかわり・支援の基本	○	○	10	10	○	10	
障害の理解Ⅱ	20 時間	①医学的側面から見た障害の理解 ②障害の特性に応じた支援の実際	20	○	20	20	○	20	
医療的ケア	50 時間	①医療的ケア実施の基礎 ②咯痰吸引(基礎的知識・実施手順) ③経管栄養(基礎的知識・実施手順)	50	50	50	50	50	50	
スクーリング	介護過程Ⅲ(7日間)	45 時間 ①介護過程の展開の実際 ・多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識・技術を総合的に活用した分析力・応用力を評価する。 ②介護技術の評価 ・介護技術の原理原則の習得・実践とともに、知識・技術を総合的に活用した判断力・応用力を評価する。	45	45	45	45	○	45	
医療的ケア演習(2日間)	12 時間	①演習	12	12	12	12	12	12	
		合計時間数	332時間	107時間	332時間	432時間	62時間	462時間	